



会報 第172号
発行日 2019年1月1日
発行・編集 V・G 槻輪
代表者 大岡成一
http://web1.ibj.co.jp/~kirin

2019年 新年のごあいさつ



新春のお慶びを申し上げます

VG槻輪 会長 大岡成一

VG槻輪は、皆様のご支援とご協力を得て本年11月創設15周年を迎えることとなります。会報「VG槻輪だより」は、会が開放的で、会の活動をわかり易くするため、創設と同時に発行し、平成31年1月に第172号を発行することが出来ました。また「VG槻輪」のホームページも創設時に開設し、現在までの全ての活動を図書館的な働きを持たせ、誰でも、いつでも、どこからでも見る事が出来ます。ここまできましたのは、会員の皆様が、いつも活動にご協力して下さい、その活動報告をして頂いた結晶です。本当に有難う御座います。今年度も残り少なくなってきましたが、皆様から頂いた活動提案を最後まで完遂したいと思っています。これから、新しい年度計画をいたしますので、皆様方の建設的・具体的なお意見をお願いします。2019年も、VG槻輪の活動をイノベーションしましょう！なお今後の活動につきましては、会員の年齢等のごとも配慮して計画したいと考えています。これからもお互いに身体に気を付け、元気で活動に参加して頂きますようお願い致します。

わがまち紹介

古くは歌に詠まれた由緒あるまち

豊中市待兼山 大阪大学総合学術博物館見学

初冬の薄曇りから小雨になった12月6日、阪急電鉄宝塚線石橋駅に、全員集合し、待兼山にある大阪大学総合学術博物館を訪問しました。博物館では半田先生(物理学博士)に、館内を順序だてて、専門的に深い展示内容を本当

にわかり易く、長時間にわたり説明をして頂きました。本当に有難う御座いました。見学後、「カフェ阪」で美味しい昼食を頂きました。待兼山(まぢかねやま)標高約77mの千里丘陵です。大正15年、山上に旧制浪速高等学校が設立され、現在もその後身の大阪大学石橋団地(通称豊中キャンパス)があります。そのため



豊中キャンパスから出土したマチカネワニの化石の骨格

日本で発見されたワニ類化石第1号であり、

「待兼山」は阪大の代名詞となっている。また昭和39年、学内工事現場から出土した先史時代(新生代第四紀)のワニ・マチカネワニの化石でも有名です。完全に近い骨格であることが評価され平成26年、国の登録記念物として登録されました。

大阪大学総合学術博物館

先史時代の出土品から最近の先端研究の機器や標本まで、大阪大学が有する様々な学術資料を管理し、公開することを主な目的として、平成14年4月に設置された。これは旧帝大の附属博物館として最後だそうです。総合学術博物館では、大阪大学が創立以来収集・保管してきた学術標本を展示公開するとともに、大阪大学の最新の教育・研究成果を展覧会の形式で紹介しています。



情報処理技術遺産と研究者達真空管式コンピュータの展示

活用する方法を研究します。また、学芸員資格取得に必要となる博物館実習による人材育成を通して、博物館全体の振興・支援・協力を行っています。

最先端の分析・測定技術を駆使して、標本資料の新しい学術価値を見出します。同時に、これらの資料を通じて、「文理融合」を理念として異なる学問分野の間で共同研究のコーディネート。また、古い理化学機器などの学術標本を、教育活動へ有効的に再



待兼山修学館にて

総合学術博物館は企画展・特別展以外にも様々な社会貢献・地域連携活動を行っています。大学で行われている最新の研究をくつろいだ雰囲気で紹介する「サイエンスカフェ@待兼山」は、平成20年に始まり、現在は総合学術博物館のイベントとして定着しています。

2019年1月度行事予定

大坂の中心地「天下の台所」のまち：大阪市天満「大阪くらしの今昔館」見学

月 日：2019年1月16日(水曜日)
集 合：天神橋筋六丁目駅 北改札出口 集合
訪問先：大阪くらしの今昔館
その他：1) 雨天決行
2) 詳細は別途配布資料を参照下さい。

2019年2月度行事予定

古い歴史を物語る神の宿るまち：上牧「高槻化成株式会社」見学

月 日：2019年2月14日(木)
集 合：阪急上牧駅 改札出口 集合
内 容：高槻化成株式会社
その他：1) 雨天決行
2) 詳細は別途配布資料を参照下さい。